

9月 定例会

平成30年度補正予算（総額10億251万7千円）を可決 決算審査特別委員会を設置

平成30年第5回9月定例会は9月4日から会期22日間で開催し、9月25日に閉会しました。

この間、市長提出の議案20件及び報告4件を審議し、最終日の9月25日には、議案などの採決を行いました。

また、9月10日から12日までの3日間、議員19名が議案質疑と一般質問を行いました。発言の要旨は、会派別に2ページから7ページに掲載しています。

自民クラブ

伊藤 孝 司 議員



- (一般質問)
- 1 「勝ち残り」を目指した市長の市政運営への考えについて
 - 2 国際化の推進に関する取組について

連携を深め 海外都市との交流を！

問

友好都市である中国保定市とベトナム国フエ市とは、今後、どのように交流するのか。また、本市は、2020年東京オリンピック・パラリンピックにおけるオーストラリア国のホストタウンに登録されたが、同国セーボードン市との交流について、どのような構想を描いているのか。

答

保定市とは、民間レベルの交流が継続しており、市も支援しているが、自治体間の交流は、ほとんど行われていないため、平成31年の友好都市提携25周年を機に、交流の方向性を検討したい。フエ市とは、友好都市の提携以降、本市企業による経済活動の動きがあり、市としても具体的な交流を検討したい。セーボードン市とは、いつそう交流促進を図りたいと考えており、10月にセーボードン市長が来西する際に友好都市提携についても協議したい。

堀江 幸二 議員



- (一般質問)
- 1 市道小松温芳図書館北線の拡幅について

市民の利便性向上のため 道路拡幅に向け努力を！

問

市道小松温芳図書館北線の拡幅に向け、どのように対応しようと考えているのか。



市道小松温芳図書館北線

答

本路線は、小松公民館などの公共施設と（仮称）子育て支援センターを結ぶ道路であるが、規模的に国の交付金事業の採択を受けることが難しいことから、市単独の事業として整備している。平成29年6月の市道認定以降、道路の拡幅に向けて地権者と用地交渉を行っているが、現在のところ用地協力が得られていない。今後は、関係者の協力も得ながら、引き続き、地権者と粘り強く交渉を行いたい。

西坂 壽 議員



- (一般質問)
- 1 障がい者雇用について
 - 2 生活保護制度と生活困窮者支援について

二度と起こさない！ 障害者雇用率の 不適切な計算処理

問

国の省庁による偽装をはじめ、本市においても、障害者雇用率の算定に不適切な計算処理がされており、行政に対する信用を失墜する事態となっている。

市民の信頼回復に努め、二度とこのような事態を引き起こさないためにも、早急な再発防止策が必要となるが、どのような策を取っているのか。また、本来必要とされる法定雇用率を達成するために、今後、どのような取組を行うのか。